

**業務に影響与えることなく  
契約容量の見直しが可能に**

【監修】電子ブレーカーは一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。

【解説】電子ブレーカーは、一般家庭で電力リレーとどう違うのか、と動力機器で多大の電力を必要とする工場・ビルなどでは、どうしたら料金安くできるのか、という疑問が湧いてくる。

【解説】一般的なブレーカーは、契約容量以上の電気が流れた時に電気を遮断するが、自動的に関断を繰り返す場合もある。一方、電子ブレーカーは工場・ビルなど中小企業の実業所が電力契約している際の低圧電力の基本料金を削減するために開発された商品で、その最大の特徴は、電力リレーと異なり、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。また、電力リレーよりも多くの電流を流すことが可能なこと。



ネオ・コーポレーション専務取締役  
森浩祐氏

# 電子ブレーカーで工場・オフィス・商店の 電力基本料金をカット

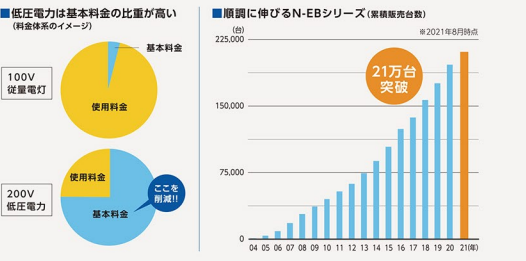
ネオ・コーポレーション(本社大阪市、近藤清彦社長)は、中小企業にとって見逃せない経営コストの一つである電気料金の削減に力を絞り、低圧電力(200V)用の電子ブレーカーの普及を図っている。2004年にこの分野に参入した同社は、調査・提案から、設置工事、電力申請、メンテナンスまでの一貫体制、わかりやすい提案を武器に、累計21万台の納入実績を上げた。工場、オフィス、商店だけでなく、電力を多く使った農業の事業所にもメリットの大きい電子ブレーカーによる電気料金削減の仕組みや、導入時のコンサルティングの内容などについて、フリーアナウンサー・皆藤愛子さんと森浩祐専務取締役に行った。

フリーアナウンサー  
皆藤 愛子さん



## 電気料金削減のプロの強み 未申請の解消やPPSも

【解説】設備の定期的なメンテナンスは、企業経営にとって重要な要素の一つ。特に、電力設備のメンテナンスは、電力会社との関係性を維持するために、定期的なメンテナンスを行うことが重要である。また、電力会社との関係性を維持するために、定期的なメンテナンスを行うことが重要である。また、電力会社との関係性を維持するために、定期的なメンテナンスを行うことが重要である。



【解説】設備の定期的なメンテナンスは、企業経営にとって重要な要素の一つ。特に、電力設備のメンテナンスは、電力会社との関係性を維持するために、定期的なメンテナンスを行うことが重要である。また、電力会社との関係性を維持するために、定期的なメンテナンスを行うことが重要である。また、電力会社との関係性を維持するために、定期的なメンテナンスを行うことが重要である。



■撮影時のみマスクを外して撮影を行いました。

NEO corporation  
NEBシリーズの製品サイトはこちら

# 節約から削減へ 電気コストの概念を変える。

初期費用 0円

低圧電力の基本料金を下げ、コスト削減に貢献!

ネオコントロールシステム  
N-EBシリーズ

誠実・安心に裏付けられた販売実績  
累計販売台数 ※2021年9月

21万台突破

【特許取得済】  
地震感知と自動的にブレーカーを落として電気を止めます!

「地震装置CRS」は、地震発生時に震度5以上の際を感知すると、ブレーカーを自動的に遮断し、機器への供給を止めます。【地震装置CRS】の設置は、不慮のブレーカー上での電圧変動や電圧変動による機器故障や停電を防止します。地震発生時、地震による電圧変動や電圧変動による機器故障や停電を防止します。地震発生時、地震による電圧変動や電圧変動による機器故障や停電を防止します。

自動車整備業のお客様例

負荷設備	容量	アンペア	連続稼働時間
コンプレッサー	7.5kW	27.0A	19,00分
半自動溶接機	4.5kW	18.0A	09,15分
テイクオーバー機	3.7kW	15.0A	09,15分
合計	15.7kW	60.0A	-

低圧電力の基本料金削減例

負荷設備の削減	16kW	19,219円
従来のブレーカーを使った 主開閉契約の場合	21kW	22,822円
N-EBシリーズを使った 主開閉契約の場合	3kW	3,260円

年間191,508円のコスト削減を実現!

※月々15,950円のコスト削減  
※削減した分は7,700円を支払いいただきました。

【N-EBシリーズを使った主開閉契約の場合には、16kW契約となります(19,219円)】従来のブレーカーを使った主開閉契約の場合には60Aのブレーカーが必要となり、21kW契約となります(22,822円)。

【N-EBシリーズを使った主開閉契約の場合には10Aのブレーカーが必要となり、3kW契約となります(3,260円)】従来のブレーカーを使った主開閉契約の場合には15Aのブレーカーが必要となり、3kW契約となります(3,260円)。

【2kW契約の場合は、10Aのブレーカーが必要となります。】

【3kW契約の場合は、15Aのブレーカーが必要となります。】

【15kW契約の場合は、60Aのブレーカーが必要となります。】

【20kW契約の場合は、75Aのブレーカーが必要となります。】

【25kW契約の場合は、90Aのブレーカーが必要となります。】

【30kW契約の場合は、105Aのブレーカーが必要となります。】

【35kW契約の場合は、120Aのブレーカーが必要となります。】

【40kW契約の場合は、135Aのブレーカーが必要となります。】

【45kW契約の場合は、150Aのブレーカーが必要となります。】

【50kW契約の場合は、165Aのブレーカーが必要となります。】

【55kW契約の場合は、180Aのブレーカーが必要となります。】

【60kW契約の場合は、195Aのブレーカーが必要となります。】

【65kW契約の場合は、210Aのブレーカーが必要となります。】

【70kW契約の場合は、225Aのブレーカーが必要となります。】

【75kW契約の場合は、240Aのブレーカーが必要となります。】

【80kW契約の場合は、255Aのブレーカーが必要となります。】

【85kW契約の場合は、270Aのブレーカーが必要となります。】

【90kW契約の場合は、285Aのブレーカーが必要となります。】

【95kW契約の場合は、300Aのブレーカーが必要となります。】

【100kW契約の場合は、315Aのブレーカーが必要となります。】